

学校教育目標 “夢や目標の実現に向かってねばり強く歩み続ける児童の育成”

本日7月19日(金)で1学期も終了。子どもたちが楽しみにしている夏休みがスタートします。栗屋小学校では、「あいさつがしっかりできる子」「わかるまで学び続ける子」「やさしい行動ができる子」をめざし、1学期間取り組んできました。子どもたちは、あたたかい気持ちで友達とかかわり合いながら、一步一步着実に成長してきました。これも保護者・地域の皆様が、学校の取組についてご理解・ご協力・ご支援いただいたおかげです。本当にありがとうございます。

明日20日(土)からは、学校を離れ、家庭を中心とした生活が38日間続きます。それぞれの家庭ならではの充実した経験をした子どもたちに、8月27日(火)2学期スタートの日、笑顔で会えることを期待しています。

昨日18日(木)には、お仕事等でおいそがしいなか、学期末懇談会にご参加いただき、ありがとうございました。各担任から児童の1学期の頑張り、成長についてお伝えしました。家庭でも子どもの頑張り、成長について食卓の話題にしていただけると嬉しいです。

「しんどいなあ。学校行きたくないなあ」と自分の弱い心とたたかった子もいるかもしれません。自分の弱さに向き合い、自分のなかで自分と対話し続け、乗り越えることができたとき、人は大きく成長します。そんな頑張りや学校生活の様々な場面で見せてくれた子どもたちに大拍手の1学期でした。

すてきな思い出

たくさんの「夏休み」に!!

子どもたちが楽しみにしている夏休みですが、生活リズムの変化や暑さなどのため体調を崩しやすい時期です。以下のことを親子で確認し、すてきな思い出がたくさんできる「夏」にしてください。

① 規則正しい生活を心がける。

・早寝早起き朝ごはん。

裏面「8・9月行事予定・下校予定時刻」掲載

・メディアとの付き合いは時間を決めて行う。
・体調がすぐれない時は、楽しいな予定があったとしても、無理をせず家庭で過ごす。

② 事故防止を心がける。

・危険な場所には近づかない。(子どもだけで川遊び等はない。蜂、野生動物等にも気を付ける。)
・自転車に乗るときにはヘルメットを着用する。

③ 非行防止を心がける

・子どもだけでお店に行かない。(おつかい時は除く。)
・おごったり、おごられたりしない。
・子どもだけで友達の家泊まらない。
・夕方5時までには家に帰る。

《別紙「夏休みのくらし」も参照ください。》

育つ「想像力」

～お話を聞くことを通して～

現在、給食時間子どもたちに読んでいる本は、「ふしぎ駄菓子屋・銭天堂」～廣嶋玲子・作(偕成社)。読みながら、子どもたちの表情を見ていると、「読んでいる場面を頭の中に思い浮かべているなあ」「話が頭のなかで映像となって動いているんだらうな」と、読み手である私に伝わる表情をしながら聞いている子どもたちがいます。時間が来て、中途半端なところで読み終わると、「エッ、そこでやめるの?」という表情を浮かべます。すてきな子どもたちです。

文字を自分の頭の中で映像化することができるようになると、映像を見る以上の感動、すてきな体験となります。たっぷり時間のある夏は、読書にぴったり。暑さを忘れ、親子で本の世界にひたるのもすてきな時間となるはずです。

保護者の皆様へ

オススメの本

「逆ソクラテス」伊坂幸太郎:著 集英社

「52 ヘルツのクジラたち」町田そのこ:著 中央公論新社